

共に杉戸の未来を切り拓こう。  
いつも、私たちは変化の先頭に。



公式ブログ➡

WARAU  
KADO NIWA  
FUKU KITARU



【ごあいさつ】2023年も早いもので明日から3月です。統一地方選が4月に行われるので各政党候補者の駅頭をよくSNSで見ます。寒空の中、政策チラシを配布する姿に、ただ一回の経験だけですが、なんとも言えない気持ちになります。さて、政治家のなり手が少ないという話もありましたが、ある程度の都市では議席を上回る説明会への参加があるようです。久喜市なども日曜日に議会を開催するなど行政に関心を頂くための取り組みをしています。一人ひとりの声がまちを動かすことをどうぞ諦めずに考えてください。

## 「書かない窓口」から「行かなくてよい役所」へ

先日とある手続きの為の書類を申請しようと某近隣の市に行きました。駐車場も狭い上、いささか混みあっていました。多分マイナンバーだったり様々な手続きでのことだと思えますが、一人の市民が大きな声で怒鳴っていました。「これだから困るんだよ、お役所仕事は」と。職員の皆さんも必死に仕事をしていると思いますが、いかんせん混みあったり確認するのに時間がかかれば、待ち時間は増えてしまうのは致し方ないことです。先日河野デジタル大臣が深谷市を視察しました。深谷市役所は窓口で本人確認が出来れば、申請や届け出の書類に記入しなくとも複数の手続きが済みます。この「書かない窓口」は2020年7月、新庁舎開庁に合わせて県内で初めて開設されたそうです。効果として職員数も従来の半分で済んでいるようです。まだ2年ほどの効果ですから何とも言えませんが、将来は全ての役所がこうなるだろうし、そもそも役所に行かずにペーパーレスで解決すると私は思います。現実、私は特別な相談以外は銀行に行きません。全ての決済はパソコンかスマホで済ましています。どんな職種でも人手不足。必要な所に必要な人材を。



プロフィール 栗原偉憲（くりはらたけのり）1964年11月17日（生年月日）

（株）栗原建設工業 代表取締役（職業）古利根川流灯まつり実行委員長（2008年～）（経歴）

発行：杉戸笑福の会 事務局 TEL 080-3121-0164 Email e\_takenori@yahoo.co.jp 発行 2023.2.28